

医療法人社団遼山会関町病院 50周年記念講演会・祝賀会

平成27年9月27日(日)、吉祥寺第一ホテルに於いて、関町病院50周年記念講演会・祝賀会が、200数十名の方々のご参加により、盛大に開催されました。



記念講演会では、(株)ゼライス社中央研究所所長酒井康夫氏による今話題になっている機能性コラーゲンの講演と、日本大学元教授澤田滋正氏によるアカデミックな自己免疫病発症遺伝子発見の際の苦労話についての講演があり、質疑応答も活発に行われました。



祝賀会は、ハンドベルの生演奏で皆さんをお迎えした後、御来賓の練馬区医師会会長小山寿雄氏、練馬区長代理清水輝一氏、衆議院議員菅原一秀氏、肩関節学会名誉会員三笠元彦氏より心温まるご祝辞を頂き、練馬区医師会副会長白戸千昭氏の乾杯のあいさつで、和やかに始まりました。

会場では、練馬区医師会、練馬区行政関係、薬業関係、法人会、病院職員 OB、患者様の会等大勢の方が交流し、アトラクションは、患者様でもある梶鐘氏の尺八の演奏、また、こちらも患者様参加のウインドベルの皆さんによるハンドベルの演奏があり、当院 50 周年の歩みのスライドが大型スクリーンに写し出されると、会場から思わずなつかしい！と声があがりました。



50年間一度も病欠もなく、絶え間なく診療を続けた山田理事長と夫人、就任後病院を発展させた丸山院長と事務長には、職員・OBより感謝の花束が贈呈されました。



その後、看護課、リハビリ科、薬剤課の美女軍団の華やかなフラダンスで会場は一気に盛り上がり、次回60周年に向け、職員一同心新たに地域医療に取り組んでいくと実行委員長吉田研の閉会の挨拶の後、丸山院長の一本締めで無事お開きとなりました。





ご参加いただいた皆さんへの記念品には、山田理事長の小説が2冊入っており、診療の合間によく書いたものだという声が聞かれました。